

設定した解決したい課題

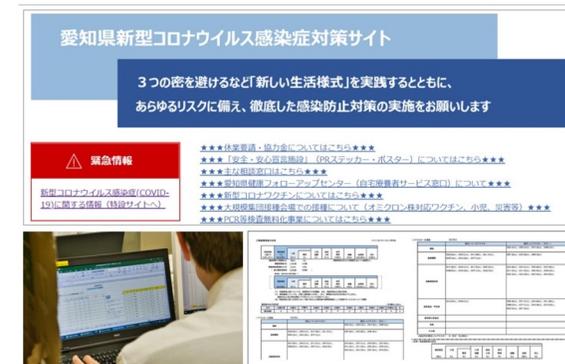
感染症対策課では、新型コロナウイルス感染者に関する様々な情報をデータベース化し、日々更新しながら県民向け公表資料や庁内資料を作成しているが、各種データの形式が異なる上、データの連携手順や構築されたデータベースが複雑で、業務に手間と時間がかかっている。

解決の方向性（採択企業との協議結果）

複雑なデータの連携手順や業務フローを整理し、必要に応じて見直しを図りながら、採択企業及び協力企業（株式会社セゾン情報システムズ）が開発するITツールを導入し、データベースの更新業務や各種資料の作成業務を効率化して、業務にかかる時間短縮や負荷低減を目指す。

<検証項目・KPI>

- ・業務時間の短縮、担当職員の労力・負担感の低減



これまでの活動成果（現状報告）

重点的に効率化を図りたい業務を選定し、関連する資料様式やデータを採択企業と共有
並行して、現状のデータの連携手順や業務フローを整理し、フロー図を作成するなどして可視化
共有された資料等をもとに、採択企業及び協力企業が業務効率化を図るITツールのプロトタイプを開発

現状と今後の方針

順次ITツールのプロトタイプの開発を進める
→プロトタイプの使用感をフィードバックし、その後の開発に活かしていく

実証実験の計画

方法：開発したITツールに実際のデータを入力し、データベースの更新業務や共有、資料作成がスムーズに行えるか検証する

期間：2022年12月中

評価：業務にかかる時間の計測
担当職員の労力・負担感についてヒアリング等により把握

